

03 今年度は3つのモデル事業が進行中!

平成29年度は、以下の3つがモデル事業として採択され、4月から動き始めています。
 具体的には、「農業×デザイン」、「農業×福祉」、「農業×大学」という、多彩なテーマが展開されており、
 次回の第5回連携フォーラムで、取り組みの内容や成果を発表します。お楽しみに!

■新規事業

じもとクリエイターによる「かわさき農のマナーUP」プロジェクト

村瀬 成人 氏(ノクチ基地/株式会社 mugroom アートディレクター)

農産物の窃盗、農地へのゴミの投棄など、市内の都市農業の抱える課題の一つである「農へ対する不法行為」を、地元クリエイターのデザイン力、編集力を使い、スマートでかっこよい手法で課題の存在に注目を集め、解決に導くため、「農のマナーポスター」をはじめ都市農業をもっと知ってもらうための小冊子、Webサイト等の制作に取り組んでいます。



■継続事業

遊休農地の活用と障がい者の雇用創出

村西 明 氏(有限責任事業組合 次世代農業・食品循環研究所 アドバイザースタッフ)

農業と福祉事業の連携による「農福連携事業」の推進による障がい者の雇用促進と担い手確保に向けた課題解決として、先進事例の研究や福祉施設による農作業トライアル、特別支援学校の授業への組み込み等の活動を実施しています。また、農業作業請負事業者との連携を模索するとともに、福祉施設による6次産業化推進のための仕組みも検討しています。



■継続事業

アスパラガスの新たな栽培方法 新規ホーラーを使った「採りつきり栽培」

元木 悟 氏(明治大学 農学部農学科 専任准教授)

明治大学では、産学連携によりアスパラガスの新栽培法を開発し、平成28年度には明治大学黒川農場が位置する黒川地域の17名の生産者とともに、新栽培法によるアスパラガス栽培を開始しました。

今年度も継続して、黒川地域におけるアスパラガスのほ場巡回や栽培講習会を行い、生産者の栽培技術の向上を図るとともに、生育状況を定期的に調査・比較し、それらの結果を今後の市内での普及に活用していきます。



次回、「第5回かわさき都市農業活性化連携フォーラム」は2/9(金)開催!

かわさき都市農業活性化 コト・モノ・ヒト News

川崎市農商工等連携推進事業

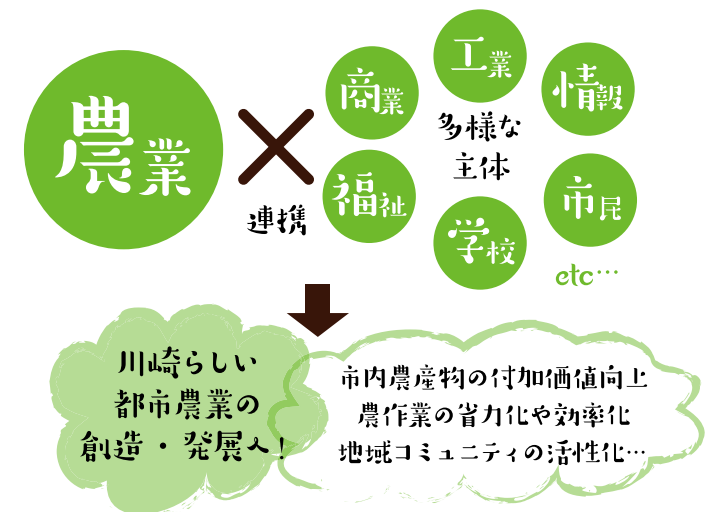


平成29年
12月号

発行者：川崎市農業振興課

川崎市では、生産者と消費者の距離が近いというメリットを生かした営農や、農地の持つ多面的な機能を生かしたまちづくりが積極的に行われています。一方で、都市化の圧力や相続を契機とした農地の減少、農産物価格の低迷、担い手の減少や高齢化などの農業に関する様々な課題もあります。

これらのメリットや課題を踏まえ、農業者が、商業者、工業者など、多様な主体と連携することによって、都市農業の可能性をさらに広げることを目的に、昨年度より「都市農業活性化連携フォーラム」の開催及び「モデル事業」を実施するとともに、今年度より「都市農業活性化連携部会」を立ち上げるなど、連携の可能性を広げてきました。これらの取り組みを紹介します。



これまでの取り組みと今後の予定

平成29年度スケジュール

4月	モデル事業採択(新規事業1件、継続事業2件)	
8/22	第1回川崎市都市農業活性化連携部会	本誌 01 参照
11/27	第4回かわさき都市農業活性化連携フォーラム	本誌 02 参照
	モデル事業中間報告	本誌 03 参照
12月	川崎市農商工等連携推進事業広報紙 平成29年12月号発行(本誌)	
----- 今後の予定 -----		
1/26	第2回川崎市都市農業活性化連携部会	
2/9	第5回かわさき都市農業活性化連携フォーラム	
3月	川崎市農商工等連携推進事業広報紙 平成30年3月号発行予定	

各ページにそれぞれ開催報告をまとめています。ぜひご覧ください!

お問合せ

川崎市 経済労働局 都市農業振興センター 農業振興課 農政係
 住所：〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7 JAセレスカ梶ヶ谷ビル2階
 TEL 044-860-2462 FAX: 044-860-2464



01 平成 29 年度川崎市都市農業活性化 第1回連携部会を開催しました!

8/22 (火) 16:00 より、都市農業振興センターの3階会議室にて、第1回連携部会を開催しました。

農業者及び農業関係者 8 名、工業者 5 名、関連事業者 2 名、ICT 連携コーディネーター、事務局、オブザーバーなど、計 31 名が集まり、都市農業活性化に向けた農 × 工連携について、様々な意見交換を行いました。

少人数に分かれて意見交換を行い、今後の農業振興や福祉農業に関するさまざまな課題を共有することができました。



部会で出たアイデアの一部です!

これで収穫体験ができたからおもしろい!

手間いらずで 来見しめがみ 印ラベル・パッケージ

賞味期限なども もっと簡単に 表示させたい

季節感のある デザインを 取り入れたい

もっと便利! もっと鬼滅力的な 自産自売機

無縫質な販売機も工夫したい

予約できる システムがあるといい!

旬の野菜まとめ売り システム

情報登録

今週のおすすめメニューはトマトをテーマにしよう!

直接取りに行く・収穫しに行く

旬でたくさん採れるので、ほしい方いますか!

都市農業活性化 農×工 連携 アイディア

カラ対策が 必要!

雪の重みで 壊れないように!

カンタンに 広げる & たためる 防鳥・防雪ネット

二酸化炭素発生装置

持ち運び できる 料金ばかり

業務用道具・備品の コンパクト化

具体的にこれらのアイデアを検討したい方、このほかにも検討してみたいテーマやアイデアがありましたら、農業振興課まで連絡ください!

次回は農 × 商をテーマに 1/26 (金) 開催!

02 第4回かわさき都市農業活性化 連携フォーラムを開催しました!

11/27 (月) 16:00 より、川崎市総合自治会館において、第4回かわさき都市農業活性化連携フォーラムを開催しました。

出席者は 135 名 (農業者 28、工業者 7、商業者 11、その他関係機関 65、市議会 4、行政 20) で、多様な主体の皆さんにご参加いただきました。

今回は、「農 × 商」をメインテーマに、現場で活躍しているさまざまなパネラーの取り組みを伺うパネルディスカッションを実施しました。また、連携部会やモデル事業の報告などを行いました。

本連携フォーラムは、農業をテーマに、多様な主体が出会い、交流する場として開催するもので、様々な連携によって、川崎らしい都市農業が生まれ、発展することで、持続可能な都市農業の実現を目標としています。

プログラム

第1部：フォーラム 16:00~17:45

- 農×商連携 パネルディスカッション
 テーマ：「農業」×「商業」の可能性について
 コーディネーター：竹本 田持 氏 (明治大学教授)
 パネラー：木所 浩美 氏 (農業者)
 ：布施 千治 氏 (㈱FBC)
 ：茶野 佐知子 氏 (ベールカンパニー)
 ：石井 秀和 氏 (㈱南荘石井事務所)
 ：大野 孝将 氏 (㈱大寿)
- 農×工連携 第1回連携部会の開催報告
 ICT 連携コーディネーター：小湊 宏之 氏
- 農×α連携 モデル事業の実施状況報告

第2部：交流会 18:00~19:00

- 名刺交換会 ■ パネル展示 ■ 野菜等の展示販売



主催者あいさつ



大勢の皆さんにご参加いただきました



農 × 商に関連する様々な立場のパネラーに登壇いただきました



各パネラーが、現場でどのような取り組みや試行錯誤をしているのかを聞くことができました



第1回連携部会と、モデル事業の報告が行われました



交流会にも多くの皆さんが参加し、活発な交流が行われました



壇上に登壇者の皆さんが持ち寄った野菜や商品、POPなどを展示しました



ロビーでは、農産物や農産物を使った加工品販売も実施しました



会場設営や受付案内など、明治大学と専修大学の学生さんが活躍されました